

仕様書

1 件名及び数量

広報誌『季刊森林総研』第74～77号の編集と印刷入稿データ制作業務1式

2 契約期間

令和8(2026)年4月1日(水)から令和9(2027)年6月10日(木)まで

3 業務場所

受注者の作業場所、森林総合研究所(以下「研究所」という)が指定する取材場所

4 目的

研究所は、研究内容や成果を分かりやすく広報・普及するため、広報誌『季刊森林総研』(以下「広報誌」という)を年4回発行し、その冊子体を一般国民はじめ森林・林業関連の機関や企業・団体、イベント来場者等に広く配布するとともに、PDF版を研究所公式サイトで公開している。本業務は広報誌第74～77号各号発行のための誌面づくりと印刷入稿用データ制作を目的とする。

5 業務・日程の概要

第74～77号発行について、受注者が取り組む業務と日程の各概要は下記の通り。

	第74号	第75号	第76号	第77号
	・業務計画書提出			
令和8年 4月	・企画・構成案提出 ・初打合せ参加 ・取材・原稿作成			
5月	・取材・原稿作成 ・対談 ・割付・校正			
6月	・取材・原稿作成 ・割付・校正	・企画・構成案提出 ・初打合せ参加		
7月	・初校グラ納入 ・編集委員会参加	・取材・原稿作成		
8月	・原稿修正 ・印刷データ納入 ・色校グラ点検	・取材・原稿作成 ・対談 ・割付・校正	・企画・構成案提出 ・初打合せ参加	
9月	(下旬発行予定)	・取材・原稿作成 ・割付・校正	・取材・原稿作成	
10月		・初校グラ納入 ・編集委員会参加	・取材・原稿作成 ・対談 ・割付・校正	・企画・構成案提出 ・初打合せ参加
11月		・原稿修正 ・印刷データ納入 ・色校グラ点検	・取材・原稿作成 ・割付・校正	・取材・原稿作成 ・対談設定

	第 74 号	第 75 号	第 76 号	第 77 号
12 月		(下旬発行予定)	・割付・校正	・取材・原稿作成 ・対談 ・割付・校正
令和 9 年 1 月			・初校ゲラ納入 ・編集委員会参加	・取材・原稿作成 ・割付・校正
2 月			・原稿修正 ・印刷データ納入 ・色校ゲラ点検	・割付・校正 ・初校ゲラ
3 月			(中旬発行予定)	・編集委員会参加 ・原稿修正 ・印刷データ納入
4 月				
5 月				・色校ゲラ点検
6 月				(下旬発行予定)

日程は編集の都合上、変更される場合があることに留意すること。

6 業務の詳細

(1) 工程管理

- ア 受注者は研究所担当者（以下「担当者」という）や各号の監修研究者（以下「監修者」という）等とメールで緊密に連絡を取り合い、業務工程を適切に管理すること。
- イ 工程に遅れが見込まれる場合は速やかに担当者と協議し、担当者了解の上対応すること。

(2) 会合参加

受注者は、年 4 回の広報誌編集委員会、各号で行う監修者・担当者との初打合せに参加すること。オンライン参加も可とする。

(3) 業務計画書の提出

受注者は契約締結後、業務体制と第 74～77 号それぞれの工程管理表を記載した業務計画書を提出し担当者の了解を得ること。

(4) 企画・構成案の提出

受注者は、担当者と協議し、以下により各号の企画・構成案を作成・提出すること。

ア 企画・構成案の作成・提出

受注者は、研究所が各種刊行物や公式サイトなどで公表している研究関連情報を元に、各号において、どのようなテーマを設定し、どのような研究を取り上げ、どのように取材・記事化すべきかを原則として本仕様書と別紙（構成と分量）に沿って発案し、これらを取りまとめた企画・構成案を誌面レイアウト付きで作成しオンライン提出すること。※構成は編集の都合上、担当者に変更する場合がある。なお、合計のページ数、図表写真最大点数、最大文字数については変更しないものとする。各号の提出期限は下記の通り。

- ・第 74 号…4 月 15 日（水）
- ・第 75 号…6 月 17 日（水）
- ・第 76 号…8 月 12 日（水）

・第77号…10月7日(水)

イ テーマ

受注者は、各号ごとに意図や論点が明確なテーマを設定し、近刊号と重複を避けながら、研究所が取り組んでいる研究諸分野にバランスよく割り振られるよう配慮すること。

ウ 対談

(ア) 受注者は、各号で研究所研究員(以下「研究員」として)と対談(鼎談、座談を含む。以下同様)を行う所外著名人(以下「著名人」として)について、実現可能性のある候補を複数挙げる。候補対象は、既刊号の出演者を参考にしながら、優れた業績により公的な機関・団体の表彰歴やマスメディア報道歴があり、広く一般への発信力が期待でき、研究所の研究分野に関係や関心を持つ者であること。

(イ) 受注者は、対談する研究員について号の設定テーマに即して選考し、候補を挙げる。

エ 「研究の森から」※

受注者は、各号で2編の執筆を依頼する研究員を号のテーマに即して選考し、候補を挙げる。

※各号テーマに即した個別研究の紹介と担当研究員の「横顔」コーナーで構成する

オ 「森林講座瓦版」※

受注者は、「森林講座」で過去3年間に行われた講演の講師から担当研究員を選考し、候補を挙げる。

※多摩森林科学園ではほぼ毎月開催している「森林講座」の概要を誌面で再録

(5) 初打合せ

初打合せへの説明と修正

(ア) 受注者は、各号の企画・構成案提出後に関く初打合せに参加し、企画・構成案の趣旨を説明すること。

(イ) 見直しを要請された場合は1週間以内に修正案を作成し、担当者の了解を得ること。

(6) 取材・原稿作成

受注者は企画・構成案に基づき、下記の要領に沿って取材し原稿(見出し・本文・注釈・図表写真等)を作成すること。

ア 原稿作成の原則

(ア) 中卒以上で理解できる平易な表現とし、専門的な用語や概念には解説や注釈、図解を付けること。

(イ) 用字は内閣告示の「常用漢字表」「送り仮名の付け方」等に従い、常用漢字表にない漢字や読みを使う場合はルビを振ること。

(ウ) 文体、語句、各種表記法は揺れを避け、統一すること。

イ 対談

(ア) 受注者は、対談する著名人の選定に向けて、初打合せで確認された候補に打診し、出演の内諾を得ること。

(イ) 受注者は、対談日時・場所について、対談予定者・担当者との間で調整すること。

(ウ) 研究所関連施設以外で対談を行う場合は、受注者が対談場所を手配すること。

(エ) 受注者は、対談の円滑な進行のため、論点や流れを対談する著名人・研究員、監修者、担当者と事前に共有すること。

(オ) 受注者は対談当日、対談の準備・進行、原稿作成のための録音・写真撮影を行うこと。

ウ 特集ページ

受注者は、監修者の指示、研究所が提供する文書や図表写真など各種素材を元に原稿を作成すること。

エ 表紙

受注者は、該当号のテーマに合った表紙デザイン案を作成し、監修者と担当者の了解を得ること。

オ 目次ページ

(ア) 受注者は、目次のほか、編集発行者名や発行日等の書誌情報、表紙画像のサムネイルと同説明文、掲載写真の撮影・提供者リスト、監修者リスト、編集委員会リストを作成すること。

(イ) 受注者は、担当者から提供される読者アンケート呼びかけの記事・図表写真等(以下「素材」という)を適宜調整して原稿を作成すること。

カ 「研究の森から」

受注者は、担当者の依頼により担当研究員から提供される素材を適宜調整して原稿を作成すること。

キ 「森林講座瓦版」「森林講座のお知らせ」

(ア) 受注者は、担当者の依頼により担当研究員から提供される素材を適宜調整して「瓦版」の原稿を作成すること。

(イ) 受注者は、担当者から提供される素材を適宜調整して「お知らせ」の原稿を作成すること。

ク 「自然探訪」※

受注者は、担当者から URL で指示される研究所サイト記事と、担当研究員から担当者を通じて提供される図表写真等を適宜調整して原稿を作成すること。

※公式サイトに掲載している研究員随筆「自然探訪」を編集再録

ケ 「INFORMATION」

(ア) 受注者は、担当者から提供される研究成果プレスリリースやイベント案内等の素材を適宜調整して原稿を作成すること。

(イ) 受注者は、担当者が記事ごとに指定する SDGs (持続可能な開発目標) のマーク画像を用意すること。

(7) 割付作成・校正

受注者は、下記の要領に基づいて誌面各ページに原稿を割り付けデザインしたゲラを作成し、その PDF 版を監修者、各担当研究員、担当者に案内し校正すること。

ア 対談・特集・「研究の森から」・「森林講座瓦版」・「自然探訪」の各ページの本文は UD フォントを用い、15Q(または 10.5pt)とすること

イ 「INFORMATION」の本文、上記アの注釈・キャプションは UD フォントを用い、13Q (または 9pt)とすること

ウ そのほか、色使いを含めてユニバーサルデザインに十分配慮すること

(8) 初校ゲラ・原稿修正

ア 受注者は、上記校正を終えたページを結合した PDF を「初校ゲラ」として作成し担当者にオンライン提出すること。各号の提出期限は下記の通り。

・第 74 号…7 月 22 日 (水)

・第 75 号…10 月 21 日 (水)

・第 76 号…1 月 13 日 (水)

・第 77 号…2 月 24 日 (水)

イ 受注者は、広報誌編集委員会によるゲラ確認で改善要望等が出された場合、監修者・

執筆者の了解を得て原稿、割付を修正すること。

ウ 受注者は、研究所役員や担当者によるゲラ確認で改善要望等が出された場合、原稿・割付を修正すること。

(9) 印刷入稿データ納入

ア 受注者は、上記各確認による修正完了後、下記形式の完成版データをオンライン提出すること。

(ア) Adobe InDesign 最新版で編集可能なドキュメントファイルと写真図表データ

(イ) 本文と写真図表キャプションのテキスト

(ウ) 印刷向け仕様の PDF データ

イ 各号の提出期限は下記の通り。

・第 74 号…8 月 26 日 (水)

・第 75 号…11 月 25 日 (水)

・第 76 号…2 月 17 日 (水)

・第 77 号…3 月 24 日 (水)

(10) 色校正ゲラ点検

受注者は、印刷業者から研究所に提出された色校正（初校と再校）ゲラを担当者から受け取り次第点検し、改善すべき点などを担当者に速やかに連絡すること。第 77 号については令和 9 年 6 月 10 日（木）までに連絡すること。

7 受注者・業務担当者の配置と要件

- (1) 受注者は、自然や森林、環境分野などの広報誌の企画、構成、取材、写真撮影、執筆、編集デザインの実績を有していること。
- (2) 受注者は、本業務の遂行にあたり、各号の企画、編集・構成、取材、写真撮影、デザイン、DTP 作業の各業務担当者を配置すること。
- (3) 受注者は、企画、編集・構成の業務担当者において、森林・林業・木材・林木育種に関する研究に造詣が深く、個々の研究内容等をよく理解し、平易な表現で読者に伝達できるサイエンスライターとしての実績を有する者であって、自然科学に関する著作物を 3 編以上執筆した実績のある者を含むこと。
- (4) 受注者は、取材担当者において、森林・林業・木材・林木育種に関する研究に造詣が深く、研究所で取り組まれている個々の研究内容等をよく理解する者であって、研究者や著名人との対談・インタビューを行うために必要なコミュニケーション技術とインタビュアーとしての実績を有する者を含むこと。

8 費用負担

企画・構成案作成、会合参加、取材・原稿作成、割付作成、印刷入稿データ作成にかかる諸費用、研究所との通信・交通費、著名人への交通費・謝金支払の各種負担は本契約に含まれることに留意すること。

9 著作権の扱い

- (1) 受注者は、本業務の目的として作成される成果物について、著作権法第 27 条、同第 28 条を含む著作権の全てを研究所に無償で譲渡するものとする。
- (2) 受注者は、本業務の目的として作成される成果物について、著作権法に定める著作者人格権を行使しないものとする。ただし、研究所が承認した場合は、この限りでない。
- (3) 前記にかかわらず、受注者が既に著作権を保有しているもの（以下「既存著作物」）が成果物に組み込まれている場合は、当該既存著作物の著作権についてのみ、受注者に帰属するも

のとする。

- (4) 受注者は、第三者が権利を有する著作物を成果物で使用する場合、その許諾申請や費用負担など一切の手続を行うものとする。

10 秘密の保持

- (1) 受注者は、本業務に通じて知り得た情報を業務期間にかかわらず第三者に漏らしてはならない。
- (2) 受注者は、本業務を通じて取得した文書等を転写したり、第三者に閲覧、転写、貸出したりしてはならない。
- (3) 受注者と業務従事者は、本業務を通じて知り得た「個人情報」(個人情報保護法第2条第1項による)を本業務の遂行以外に使用したり、提供したりしてはならない。
- (4) 受注者と業務従事者は、保有した個人情報の内容をみだりに他人に知らせたり、不当な目的に利用したりしてはならない。
- (5) 受注者は、本業務を行うために保有した個人情報について、き損等に備え重複して保存する場合又は個人情報を送信先と共有しなければ本業務の目的を達成することができない場合以外には、複製、送信、送付又は持ち出してはならない。
- (6) 受注者は、保有した個人情報について、漏えい等安全確保の上で問題となる事案を把握した場合には、直ちに被害の拡大防止等のため必要な措置を講ずるとともに、担当者に事案が発生した旨、被害状況、復旧等の措置及び本人への対応等について直ちに報告しなければならない。
- (7) 受注者は本業務終了後直ちに、本業務で取得し電子媒体に保存している個人情報を復元したり判読したりできないよう消去するとともに、個人情報を含む紙媒体は研究所に返却しなければならない。

11 その他

本業務の遂行に当たって問題等が生じた場合や、本仕様書に定めのない事項については速やかに担当者と協議し、その指示に従うものとする。

以上

別紙（誌面構成と分量）

掲載項目	ページ番号	ページ数	図表写真 最大点数	最大文字数
表紙	1	1	1	200
目次	2	1	1	700
著名人との対談	3～7	5	15	6,500
テーマ特集	8～13	6	20	6,500
「研究の森から」2編	14～17	4	20	3,400
森林講座瓦版（上部） 森林講座のお知らせ（下部）	18	1	4	1,200
INFORMATION	19	1	5	1,200
自然探訪	20	1	5	600
合計		20	71	20,300

※構成は編集の都合上、担当者が変更する場合がある。なお、合計のページ数、図表写真最大点数、最大文字数については変更しないものとする。